Vol.10

東川で紡ぐ家族の笑顔

東川町オフィシャルレポーター中川梨花による連載「ひがしかわな人、」。
第 11 回目にご紹介するのは、2020 年夏に移住した西隈さん一家。西隈俊貴さん、裕子さん、東川小学校に通う樹里ちゃん（6 年生）、賢翔くん（4 年生）、そして勇翔くん（6 ヶ月）にお話を伺った。

「東川では珍しいYouTuberとしても知られる素敵な家族がいるので紹介してほしい」｜。
そんな町民の皆様からの声が絶えないのは、2020年8月に移住してきた西隈さん一家だ。YouTube や Instagram などのSNSでは、東川での温かな家族の日常をホームビデオのような感覚で覗くことができる。

ひがしかわな人

「西隈 俊貴」。「西隈 裕子」。
「西隈 賢翔」。
「西隈 樹里」。「西隈 勇翔」。

大切なのは家族の笑顔

東川に移住する前は、沖縄に6年半住んでいた。南から北への大移動となった気になる理由は、「面白そう」だから。そして、〝3つの道がない〟などの東川の特徴的な町づくりを知った西隈さんはさらに「面白そう」ということで、初めて東川を訪れてから約4ヶ月後には家族での移住を決断した。奥様の裕子さんは、最初は札幌などを移住先の候補としてイメージしていたが、大阪出身で何でもある環境で生活してきたからこそ、そうではない東川での生活に惹かれたという。

樹里ちゃんは、囲碁を習っていて北海道代表として全国大会に出場する程の腕前だ。賢翔くんは、今年4月から、以前当企画でもご紹介した福島晴コーチのテニス教室に通い始めたという。さらに、俊貴さんと裕子さんはご自身のスポーツ経験を活かし、町内外問わず未就学児と小学生を対象としたフラッグフットボールとチアリーディング教室をオープンした。

「家族で笑って過ごせる今日という一日を大切にしたい」、そう語ってくれた西隈さん一家は、温かく幸せな笑顔で溢れていた。

シャッターひがしかわ

「 忠別川で魚採り 」

忠別川に夏休みの自由研究の練習に行きました。
魚類はヤマメとフクドジョウの 2 種と水生昆虫はヘビトンボが撮れました。
町を流れるこの綺麗な川を大切に守って行きたいと思いました。

Photo by　坂下 歩

みなさまからの写真を随時募集中です！

✔年齢・経験などは問いません！
✔写真は、東川町内で撮影されたものなら何でもＯＫ！（景色・人・食など）
✔撮影機材は何でもＯＫ！（スマホでも）
✔タイトル、お名前（ペンネーム可）、コメント（140 字以内）を添えてメールよりご応募をお願いします。

みなさまの素敵なお写真に出会えることを心待ちにしております♪

ご応募はコチラから！

e-mail：
shutter_higashikawa
@gmail.com

東川町オフィシャルレポーター
「中川梨花」の活動記録

東川で過ごす夜はとても涼しく、「北海道の夏だ！」と感じます。
夏の風物詩ともいえる、花火やお祭りも今年は楽しめましたでしょうか？まだまだ油断はできませんが、感染対策をしながらイベントなどを通して少しずつ町に活気が戻りつつあると感じます。
穏やかな日常が１日も早く世界に、そして東川に戻ってきますように。